

## 第2回 南房総市環境審議会 質疑応答

### ア. 建設候補地選定の流れについて（資料1）

質問：資料3の「基礎調査結果」には、「調査対象地域は、本市及び鋸南町の全域」と書いてあるが、資料1は「本市全域」だけになって鋸南町が入っていないが、どういう理由か。

回答：建設に当たっては南房総市で行い、鋸南町から委託を受けるということになっている。資料3の「基礎調査結果」で全域となっているのは、鋸南町からも収集するため基礎調査の範囲の対象としている。

### イ. 環境審議会開催スケジュールについて（資料2）

質疑なし

### ウ. 基礎調査結果について（資料3）

質問：鋸南町が絡んでいるが、この審議会には鋸南は入らないのか。これは南房総市だけで進めてしまうのか。

回答：鋸南町については、また別の会議を開いており、担当の課と総務課で検討しています。審議会は審議会だけで、この中の審議ということでやらせてもらっています。

質問：すり合わせはその後か。

回答：建設については鋸南町の職員と我々の職員とで検討しています。場所についての審議は南房総市だけで行っています。

質問：例えば、場所を鋸南に持っていきたくないかとなったら、どうなるのか？

回答：基本的な考えが南房総市内に建てさせていただくということで、協議を進めています。鋸南町で建てることは現在のところ考えていません。

質問：し尿処理あるいは浄化槽汚泥の処理施設から発生する最終汚泥の処分はどうするのか。ここの施設で処理するのか、外部委託するのか。

回答：検討している中では、処理は外部に搬出と、外部処理を基本として考えています。

質問：最終処理を外部委託することによって、コスト的には安くなるのか。

回答：どうしても迷惑施設と呼ばれる施設になるので、一概に金銭的な面だけでなく、それらのものを含めた中で考えた結果です。

質問：発生する汚泥率や日量は、どのくらいになるか。

回答：最終汚泥が約2.5tだと思います。

### エ. 1次選定条件項目及び選定結果について（資料4）

質問：農用地区域を除外しないとなっているが、農振区域も除外されないということか。

回答：南房総市の地形は山林も多いが、農地もかなり多く占めています。確かに農用地という制限はありますが、農用地および農振地域についても候補地の一つと考えています。

オ． 2次選定条件項目について（資料5）

質問：河川から500m以内ということですが、これは2級河川のことか、それとも水量に関係なく、河川であれば良いということか。

回答：2級河川を想定しています。